

倉二だより

学校だより 5月号

令和3年4月28日

舞鶴市立倉梯第二小学校

今できることを精一杯すること

～子どもも教師もともに考え歩む日々～

新型コロナウイルス感染症の終息を願って、手指消毒やマスク着用、無言給食等を頑張ってから1年以上が過ぎました。楽しみにしている行事の中止が相次ぎ残念な気持ちを抱えながら、自分の気持ちに何とか折り合いを付け、1日も早い終息が間もなく訪れること、いつもの日常が戻ることを信じて、毎日学校生活を頑張っています。



小運動場で元気に遊ぶ子どもたちの様子

4月は、子どもも大人も新しい環境に慣れたり人間関係づくりをしたりしなければならない時で、期待と希望が大きく、つい張り切ったり無理をしたりしがちです。半面、不安も大きく、気疲れも出やすい時ではないでしょうか。それらを1つ1つ乗り越える中で、子どもも大人も成長することは分かっていますが、このゴールデンウィークに、疲れを癒し、少しは楽しいことができるかなと多くの人が期待していたことと思います。しかし、4/25～5/11の間、東京・大阪・京都・兵庫に「緊急事態宣言」が発令されました。「自分の命、大切な人の命、身近な人の命を守ること!」「今自分ができること」と「しなければならないこと」を自分で考えて行動することを理解し、コロナとの闘いを継続しながら、新しい教育の流れもきちんと取り込み、学びを進めていく予定です。日頃からの保護者、地域の皆様のご理解・ご支援に感謝申し上げます。そして、今後ともどうかよろしくお願いいたします。

校長 榎本 ゆかり 職員一同

校長ひとり言

新型コロナウイルス感染症対策を最優先にした学校づくりは今年度も続くことになりそうです。そして、「全国一斉に休校措置」等は少なくなり、京都府・舞鶴市・青葉中学校区等のエリアや各学校の判断に任せられることも増えそうです。今の状況をしっかり把握し、教育委員会や近隣の学校とも連携しながら、校長として更に判断力・行動力を高め、柔軟な発想も身に付けて、倉梯第二小学校の推進をしていきたいと思っています。

今月号は、新しい教育の流れ2つと地域連携1つ、エピソードを1つご報告させていただきます。

【新しい教育活動① 1人1台端末：タブレット開き&研修】



4月から全学年1人1台端末 (iPad) が配備されました。タブレット開きを行い充電庫にNo.順に収納していきます。



教職員研修も昨年度から始まり更なる高みを目指して学んでいます

【地域連携① さくらまつり】



4/3(土)、第1回さくらまつりに参加しました。児童会会長の五味芽生さんが代表で植樹し、いただいた記念プレートを木に付けました。

【エピソード① 避難訓練】



4/15(木)、避難訓練をしました。「まず放送を聞く。何の災害でどこに逃げるのか確かめ、小さい子を連れて逃げる。」昨年度の学びが身に付いています。

【新しい教育活動② zoomによる集会】4/23(金)

1年生を迎える会&2年生も一緒に迎える会!



4/23(金)、1年生を迎える会をzoomでしました。自席で自己紹介をする1年生の姿と声を全学年・学級の児童に届けました。昨年出来なかった2年生も一緒に自己紹介しました。(3月の修了式もzoomです。) 詳細は学校だより2ページにて。